

循環注水冷却スケジュール (1/1)

日	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定		11月							12月							2024年1月							2月							3月							4月							5月							6月							備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉関連	循環注水冷却	(実績) 【共通】循環注水冷却中(継続)	【1, 2, 3号】循環注水冷却(滞留水の再利用)																																										原子炉・格納容器内の前線熱評価、温度、水素濃度に応じて、また、作業等に必要に応じて、原子炉注水流量の調整を実施																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	海水腐食及び塩分除去対策	(実績) CST室素注入による注水滞留酸濃度低減(継続) ヒドラジン注入中	CST室素注入による注水滞留酸濃度低減																																										ヒドラジン注入中																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
原子炉格納容器関連	室素充填	(実績) 【1号】サブレーションチャンパへの室素封入 - 連続室素封入へ移行(2013/9/9~)(継続) 【1号】PCV閉じ込め機能強化に向けた試験 ・PCV圧力の減圧(負圧) 2023/11/1~2023/11/28 ステップ1: PCVガス管理の体積量を増加し、加えて室素封入量を減少し減圧 2023/11/1~11/3 ステップ2: 室素封入量を減少し減圧 2023/11/13~11/17 ステップ3: 室素封入量を停止し減圧 2023/11/27~28	【1, 2, 3号】原子炉圧力容器 原子炉格納容器 室素封入中																																										【1号】サブレーションチャンパへの室素封入																																										【1号】PCV圧力の減圧(負圧) ステップ3																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	PCVガス管理	(実績) 【1号】PCV閉じ込め機能強化に向けた試験 ・PCV圧力の減圧(負圧) 2023/11/1~2023/11/28 ステップ1: PCVガス管理の体積量を増加し、加えて室素封入量を減少し減圧 2023/11/1~11/3 ステップ2: 室素封入量を減少し減圧 2023/11/13~11/17 ステップ3: 室素封入量を停止し減圧 2023/11/27~28 【1号】PCVガス管理システム ダストサンプリング ・希ガスモニタ、水素モニタ停止 A系: 2023/12/8 【2号】PCVガス管理システム モニタ点検 ・希ガスモニタ停止 A系: 2023/11/20	【1, 2, 3号】継続運転中																																										【1号】PCV圧力の減圧(負圧) ステップ3																																										【1号】希ガス・水素モニタA停止																																										【2号】希ガスモニタA停止																																										【1号】水素モニタA停止																																										【1号】水素モニタB停止 最新工機反映																																										【1号】希ガス・水素モニタA停止																																										【1号】水素モニタA停止 追加																																										【3号】希ガスモニタA停止 【3号】水素モニタA停止 【3号】水素モニタB停止 最新工機反映																																								
使用済燃料プール関連	使用済燃料プール循環冷却	(実績) 【共通】循環冷却中(継続)	【1号】循環冷却中																																										【2号】循環冷却中																																										【1号】一次系全停																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	使用済燃料プールへの注水冷却	(実績) 【共通】使用済燃料プールへの非常時注水手段としてコンクリートポンプ等の現場配備(継続)	【1, 2号】蒸気量に応じて、内部注水を実施																																										【1号】コンクリートポンプ等の現場配備																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	海水腐食及び塩分除去対策(使用済燃料プール素注&塩分除去)	(実績) 【共通】プール水質管理中(継続)	【1, 2, 3, 4号】ヒドラジン等注入による防食																																										【1, 2, 3, 4号】プール水質管理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

使用済燃料プール対策 スケジュール

分野名	高炉中長期実行プラン2023 目標工程	活 り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	スケジュール												備 考		
					11月			12月			1月			2月	3月	4月		5月	6月以降
					19	26	3	10	17	24	31	上	中	下	上	中		下	上
●1号機大型カバ ーの 設置完了(2023年度 頃)	●1号機燃料取り出し の開始(2027~ 2028年度)	●2号機燃料取り出し の開始(2024~ 2026年度)	●1~6号機燃料取り 出し完了(2031年 内)	1号機 燃料取り出し用カバ ーの 詳細設計の検討	検討・設計	大型カバ ー、ガレキ撤去の検討・設計												(2026年度完了予定)	【主要工程】 ○ガレキ撤去 ・ガレキ撤去：'18/1/22~20/11/24(大型カバ ー設置後に再開予定) ・Xプレス撤去：'18/9/19~'18/12/20 ・機器ハッチ養生：'19/1/11~'19/3/6 ・原積鉄骨分解：'19/2/5~'19/2/22 ・SFP周辺小ガレキ撤去：'19/3/18~'20/9/18 ・ウェルフラグ調査：'19/7/17~'19/8/26 ・SFP内干渉物等調査：'19/8/2、'19/9/4~6、9/20、27 ・ウェルフラグ上のH鋼撤去：'19/8/28 ・FHM下部支障物撤去：'20/3/3~'20/3/14 ・SFPゲートカバ ー設置：'20/3/16~'20/3/18 ・SFP養生設置(準備作業含む)：'20/3/20~'20/6/18 ・FHM支保設置(準備作業含む)：'20/9/15~'20/10/23 ・天井クレーン支保設置(準備作業含む)：'20/10/28~'20/11/24 ○大型カバ ー設置 ・残置カバ ー解体(準備作業含む)：'20/11/25~'21/6/19 ・大型カバ ー仮設橋台等設置：'21/8/28~
					現場作業	①現地調査等('13/7/25~)												(2026年度完了予定)	○大型カバ ー仮設橋台等設置：'20/3/16~'20/3/18 ・SFP養生設置(準備作業含む)：'20/3/20~'20/6/18 ・FHM支保設置(準備作業含む)：'20/9/15~'20/10/23 ・天井クレーン支保設置(準備作業含む)：'20/10/28~'20/11/24
					現場作業	②作業ヤード整備、構外ヤード地盤、外壁調査等												(2023年度完了予定)	・外壁調査：'21/10/20~
					現場作業	③-1大型カバ ー仮設橋台等設置												(2023年度完了予定)	・大型カバ ー-仮設橋台等設置：'21/10/19~
					現場作業	③-2R/B壁面アンカー設置、ベースプレート設置												(2023年度完了予定)	・大型カバ ー-アンカー及びベースプレート設置：'22/4/13~
					現場作業	③-3本体鉄骨建方等												(2023年度完了予定)	・本体鉄骨(下部架構)設置：'23/6/19~
					現場作業	【構外】大型カバ ー換気設備他準備工事												(2023年度完了予定)	【規制庁関連】 ・オペレーティングフロア床小ガレキの一部撤去等 実施計画変更認可('19/3/1)
					現場作業	【構内】大型カバ ー換気設備他設置工事												(2023年度完了予定)	・大型カバ ー 実施計画変更認可('23/3/23) ・大型カバ ー換気設備他 実施計画変更認可('22/10/27)
					現場作業	【構外】大型カバ ー換気設備他準備工事												(2023年度完了予定)	※○番号は、別紙配置図と対応
					●1号機大型カバ ーの 設置完了(2023年度 頃)	●1号機燃料取り出し の開始(2027~ 2028年度)	●2号機燃料取り出し の開始(2024~ 2026年度)	●1~6号機燃料取り 出し完了(2031年 内)	2号機 燃料取り出し用カバ ーの 設置工事	検討・設計	燃料取り出し用橋台の検討・設計								
現場作業	【構外】燃料取り出し用橋台設置(鉄骨地組)												(2024年度完了予定)	【規制庁関連】 ・オペレー ティングフロア調査：'18/6/25~'21/3/10 ・オペレー ティングフロア残置物移動・片付け：'18/8/23~'20/12/11 ・SFP内調査：'20/4/27~'20/6/30(調査：'20/6/10~'20/6/11) ・【構外】原子炉建屋オ ペフロ除染作業検証：'21/3/15~'21/7/21 ・原子炉建屋オ ペフロ除染(その1)：'21/6/22~'22/1/31 ・原子炉建屋オ ペフロ遮蔽体設置(その1)：'21/9/21~'22/5/27 ・燃料交換機移動：'22/5/30~'22/6/30 ・燃料取扱機操作室撤去：'22/7/1~'22/11/29 ・燃料取扱機操作室撤去片付：~'23/1/31 ・オ ペフロ南側既設設備撤去：'22/12/上旬~'23/3/30 ・原子炉建屋オ ペフロ除染(その2)：'23/4/3~'23/11/2 ・原子炉建屋オ ペフロ遮蔽(その2)：'23/11/2~					
現場作業	④前室設置工事(橋台前室鉄骨)												(2024年度完了予定)	【規制庁関連】 ・西側外壁開口設置 実施計画変更認可('17/12/21) ・燃料取り出し用橋台・付帯設備 実施計画変更認可('22/4/22) ・燃料取扱設備 実施計画変更認可('22/12/23)					
現場作業	⑤原子炉建屋オ ペフロ遮蔽(その2)準備作業含む												(2024年度完了予定)	※○番号は、別紙配置図と対応					
現場作業	燃料取り出し設備の検討・設計・製作												(2026年度完了予定)	【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：2014年10月 →プール燃料取り出しに特化したプランを選択 ・ガレキ撤去計画継続検討 ・燃料取り出し計画の選択：'19/12/19					
現場作業	燃料取り出し設備の検討・設計・製作												(2024年度完了予定)	【主要工程】 ・燃料取り出し計画の選択：'19/10/31					
現場作業	使用済燃料搬出作業												(2025年度完了予定)	【主要工程】 ・6号機使用済燃料搬出(6号機→共用プール)：'22/8/30~					
現場作業	使用済燃料受け入れ作業												(2025年度完了予定)	【主要工程】 ・6号機使用済燃料受け入れ(6号機→共用プール)：'22/9/19~ ・SFPサイフォン防止配管修理工事：24/2下旬に予定。					
現場作業	乾式キャスク製作・検査												継続制作中	【主要工程】 ・実施計画変更認可済('20/9/29) 【規制庁関連】 ・実施計画変更申請【基数変更及び収納燃料追加】('23/3/15)					
現場作業	乾式キャスク搬出作業												(2027年度完了予定)	【主要工程】 ・乾式キャスク搬出作業開始('22/5/11~) ・乾式キャスク搬出作業[6号機用22基中17基完了('23/12/13)] ・乾式キャスク仮保管設備エリア増設('22/6~'23/4/21) ・乾式キャスク仮保管設備エリア増設準備工事('23/10/18~) 【規制庁関連】 ・実施計画変更申請【設備増設】('23/7/6)					
現場作業	乾式保管設備(共用プール用)検討												継続検討中						
現場作業	高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作												(2025年度完了予定)	【主要工程】 ○3号機 使用済燃料プール内調査：'21/7/15~'21/10/6 ○3号機 使用済燃料プール内ガレキ撤去準備・ガレキ撤去：'21/10/7~ ○3号機 使用済燃料プールからの高線量機器取り出し：'23/3/7~					
現場作業	⑥-1プール内ガレキ撤去準備・ガレキ撤去												(2024年度完了予定)						
現場作業	⑥-2 高線量機器取り出し												(2025年度完了予定)						
現場作業	高線量機器取り出し方法の検討、取り出し機器・容器等の設計・製作												(2024年度完了予定)						

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野	燃料デブリ取り出し準備	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	11月							12月							1月							2月							3月							4月							5月							6月以降							備考
				26	1	3	10	17	24	31	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下														
原子炉建屋内環境改善	原子炉建屋内の環境改善	1号機	(実績) ○建屋内環境改善(継続) (予定) ○建屋内環境改善(継続)	現場作業																																										建屋内環境改善 ・2階格納容器の準備作業'20/7/20~'23/7/21 他工事との工程調整のため作業中断。'22/2/23~'22/9/19 ・RCW入口ヘッダ配管穿孔'22/10/24~'22/11/14 ・RCW熱交換器(C)入口配管内包水サンプリング'23/2/22 ・RCW熱交換器(C)内包水サンプリング'23/6/21~'23/7/6														
		2号機	(実績)なし (予定) ○建屋内環境改善(継続)	現場作業																																											建屋内環境改善 ・R/B大物搬入口2階へい設置'21/11/29~'22/1/10 ・1階西側通風機(C)撤去'22/1/11~'22/2/25 ・2階北側エリア除染'23/4/10~'23/10/13 ・原子炉系計装配管の線量低減'23/8/30~'23/9/26													
		3号機	(実績) ○建屋内環境改善(継続) (予定) ○建屋内環境改善(継続) ○圧力抑制室内滞留ガスバージ	現場作業 圧力抑制室内滞留ガスバージ																																												建屋内環境改善 ・北西エリア機器撤去および除染'21/7/12~'22/1/10 ・北側エリア機器撤去/設置'22/1/11~'22/3/22 ・北西エリア機器撤去'22/4/18~'22/7/14 ・1階北東東側エリア除染'22/8/30~'23/2/22 圧力抑制室内滞留ガスバージ'23/10/25~'25/1月末予定												
格納容器内水循環システムの構築	格納容器内水循環システムの構築	1号機	(実績)なし (予定) 圧力抑制室内包水のサンプリング	現場作業 PCV(S/C)水位計設置																																										格納容器内包水のサンプリング ・原子炉格納容器内取水設備設置に係る実施計画変更申請('21/2/1) ・補正申請('21/7/14) 一認可('21/7/27) ・取水設備設置'21/10/1~'22/3/31 ・使用前検査(3号)('22/4/26) ・3号機格納容器内取水設備による圧力抑制室内包水の 水質改善開始'22/10/3~														
		2号機	(実績)なし (予定)なし	現場作業																																											3号機格納容器内取水設備の運転開始													
		3号機	(実績) ○原子炉格納容器水位低下(継続) ○圧力抑制室内包水の水質改善(継続) (予定) ○原子炉格納容器水位低下(継続) ○圧力抑制室内包水の水質改善(継続)	現場作業																																																								
燃料デブリの取り出し	燃料デブリの取り出し	共通	(実績) ○【研究開発】格納容器内部詳細調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○燃料デブリ取出設備 概念検討(継続) (予定) ○【研究開発】格納容器内部詳細調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○燃料デブリ取出設備 概念検討(継続)	検討・設計																																										OPCV内部調査 PCV内部調査に係る実施計画変更申請('18/7/25) 一補正申請('19/1/18)一認可('19/3/1) 【主要工程】 ・PCV内部調査装置投入に向けた作業'19/4/8~'21/10/14 ・PCV内部調査'21/11/5~ ・ROV-Aガイドリンク取付'22/2/8~'22/2/10 ・ROV-A2調査'22/3/14~'22/5/23 ・ROV-C調査'22/6/7~'22/6/11 ・ROV-D調査'22/12/6~'22/12/10 ・ROV-E調査(1回目)'23/1/31~'23/2/1 ・ROV-E調査(2回目)'23/2/10~'23/2/11 ・ROV-B調査'23/3/4~'23/3/8 ・ROV-A2調査'23/3/28~'23/4/1 O1/2号機SGTS配管撤去 1/2号機SGTS配管撤去(その1)に係る実施計画変更申請('21/3/12)一認可('21/8/26) 【主要工程】 ・1/2号機SGTS配管切断機ダスト飛散対策(ウレタン注入)'21/9/8~'21/9/26 ・1/2号機SGTS配管切断(残り分)M/U'23/5/23~'23/5/29 ・1/2号機SGTS配管切断(残り分)M/U'23/1/29~'23/3/3 ・1/2号機SGTS配管切断(残り分)M/U'23/4/18~'23/7/14 ・1/2号機SGTS配管切断(残り分)M/U'23/4/18~'23/7/14 ・1/2号機SGTS配管切断(残り分)M/U'23/4/18~'23/7/14 試験的取り出し作業(内部調査・デブリ採取)の着手としては2023年後半半目途に実施する計画。 ・PCV内部調査装置投入に向けた作業'20/10/20~ ・X-6ヘネ内堆積物調査(接験調査)'20/10/28、3Dスキャン調査:'20/10/30) ・常設監視装置取外し'20/11/10~ ・X-53ヘネ調査'21/6/29 ・X-53ヘネ孔径拡大作業'21/9/13~'21/10/14 ・隣接部屋設置作業'21/11/15~														
		1号機	(実績) ○原子炉格納容器内部調査(継続) ○1/2号機SGTS配管撤去(継続) (予定) ○原子炉格納容器内部調査(継続) ○1/2号機SGTS配管撤去(継続)	現場作業																																											PCV内部調査 ロボットアームの性能確認試験・モックアップ・訓練(国内)													
		2号機	(実績) ○原子炉格納容器内部調査(継続) (予定) ○原子炉格納容器内部調査(継続)	現場作業 PCV内部調査 PCV内部調査装置投入に向けた作業																																																								

燃料デブリ取り出し準備

- 初号機の燃料デブリ取り出しの開始
- 取り出し規模の更なる拡大(1/3号機)
- 段階的な取り出し規模の拡大(2号機)

実施時期調整中

(継続実施)

(継続実施)

(継続実施)

(継続実施)

(継続実施)

(継続実施)






(継続実施)

時期調整中

時期調整中

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	廃炉中長期実行プラン2023 目標工程	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	11月		12月			1月				2月			3月			4月			5月			6月以降			備考			
					26	1	3	10	17	24	26	31	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上		中	下	
			(実 績) 3号 (予 定)	現場作業																												
		R P V / P C V 健全性維持	圧力容器/格納容器の健全性維持	(実 績) ○腐食抑制対策 ・窒素ハプリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施 (継続)	検討・設計																											
				(予 定) ○腐食抑制対策 ・窒素ハプリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施 (継続)	現場作業	腐食抑制対策 (窒素ハプリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)																							(継続実施)			
		炉心状況把握	炉心状況把握	(実 績) ○事故関連factデータベースの更新 (継続) ○炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新 (継続)	検討・設計	事故関連factデータベースの更新																							(継続実施)			
				(予 定) ○事故関連factデータベースの更新 (継続) ○炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新 (継続)	検討・設計	炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新																							(継続実施)			
		取出後の燃焼燃料・デブリ安定保管	燃料デブリ性状把握	(実 績) ○2号機燃料取扱機操作室調査の実施 ○2号機原子炉建屋内調査 (地下階三角コーナの状況確認)	現場作業	○原子炉建屋内調査 (地下階三角コーナの状況確認) 22/12/2~23/1/11 (片付け含む)																										
				(予 定)	現場作業																											
●燃料デブリの処理・処分方法の決定に向けた取り組み			燃料デブリ性状把握	(実 績) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等 (継続)	検討・設計	【研究開発】燃料デブリの性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等																							(継続実施)			
				(予 定) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等 (継続)	検討・設計																											
		燃料デブリ臨界管理技術の開発	燃料デブリ臨界管理技術の開発	(実 績) ○【研究開発】臨界管理方法の確立に関する技術開発 ・未臨界度測定・臨界近接監視のための技術開発 (継続) ・臨界防止技術の開発 (継続)	検討・設計	【研究開発】「燃料デブリ・炉内構造物の取り出しに向けた技術の開発」の一部として実施 ・未臨界度測定・臨界近接監視のための技術開発																							(継続実施)			
				(予 定) ○【研究開発】臨界管理方法の確立に関する技術開発 ・未臨界度測定・臨界近接監視のための技術開発 (継続) ・臨界防止技術の開発 (継続)	検討・設計	臨界防止技術の開発																							(継続実施)			
●段階的な取り出し規模の拡大 (2号機)		燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	(実 績) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 粉状・スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応 (継続) 燃料デブリ乾燥技術/システムの開発 (完了)	検討・設計	【研究開発】粉状・スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応 (粉状及びスラリー・スラッジの分析等)																							(継続実施)			
				(予 定) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 粉状・スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応 (継続)	検討・設計																											

- 凡 例
-  : 検討業務・設計業務・準備作業
 -  : 現場作業予定
 -  : 機器の運転継続のみで、現場作業（工事）がない場合
 -  : 記載以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
 -  : 工程調整中のもの

淡水確保に伴う処理途上水の仮設移送について (現在の状況及び今後の対応について)

2023年12月22日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

0. はじめに

■ <既報告事項>

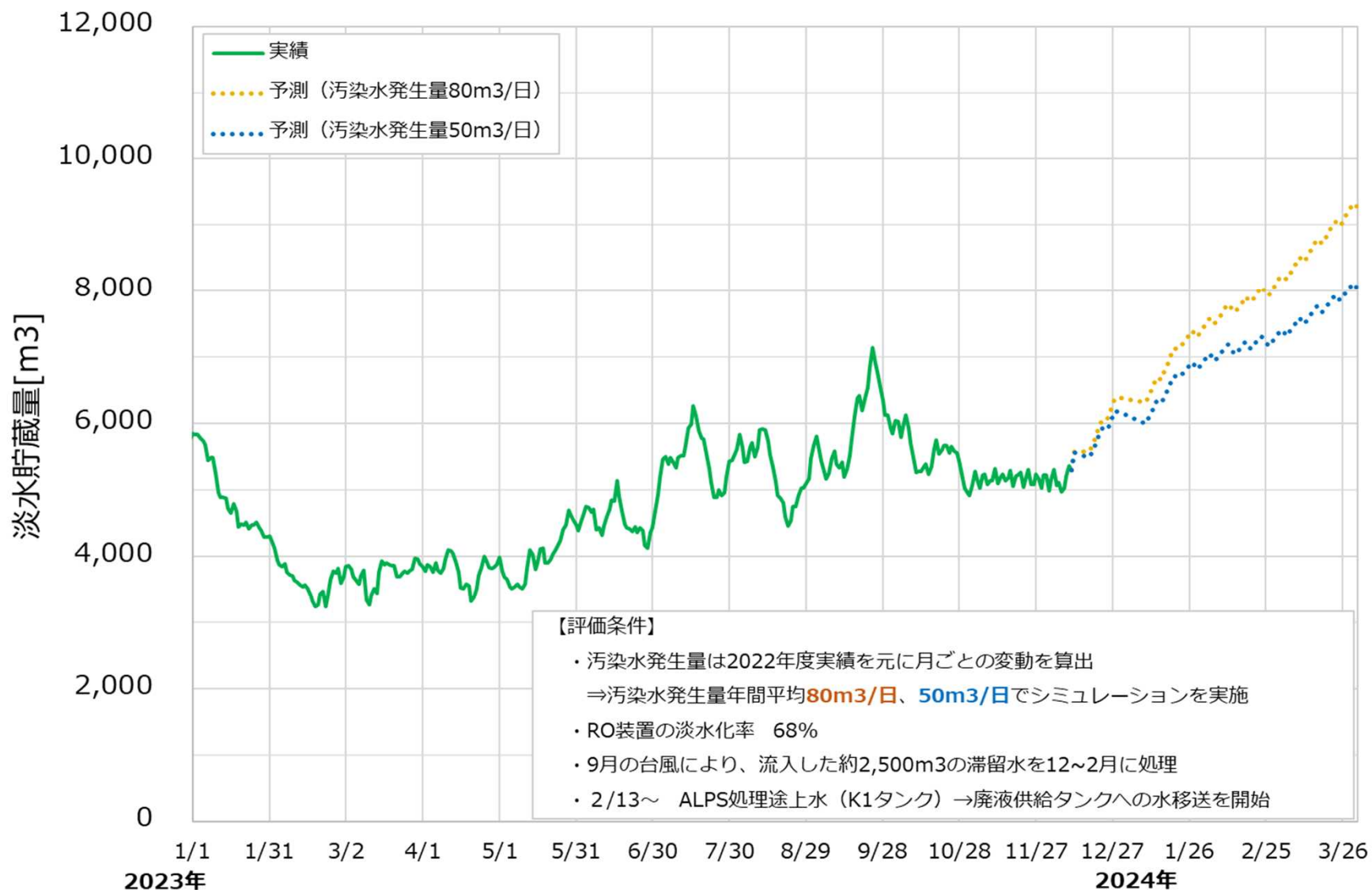
- 汚染水発生量の減少に伴い、原子炉注水に用いる淡水の生成量が減少し、33.5m盤の淡水貯留タンクの貯留量が例年と比較して少ない状況となっている。
- 対策として、ALPS処理済水タンク（K 1タンク）に貯留している「処理途上水」を2023年2月13日から廃液供給タンクへ仮設移送し、RO処理することで淡水貯留タンク貯留量を確保している。
- 本件の実施により、移送した処理途上水をALPSで処理することとなり、二次処理対象の「処理途上水」減少にも寄与する。

■ <今回の報告事項>

- 淡水貯留量は、11月末時点で、約5,000m³の貯留量を確保できている。
- 一方で、2023年度（2023/4～11）の汚染水発生量は、90m³/日以下であり、淡水貯蔵量確保の観点から引き続き処理途上水の移送が必要となる。
- 今後の淡水確保の方針と具体的な移送計画について、ご報告させて頂く。

1. 淡水貯蔵量の実績について

■ 年度内に約9,000m³の淡水貯蔵量を確保予定



2 - 1. 処理途上水の移送について

- 処理途上水の移送配管については、信頼性向上の観点からP E管を採用する事とし、移送先については、廃液供給タンクに加えP M Bを追加し、淡水生成装置の冗長化（建屋内R Oでの処理が可能）を図る。

【実施済】

移送元タンク：K 1（14,000m³）

移送先タンク：**廃液供給タンク**

移送配管：早期に移送ラインの構築が可能な**仮設ホース**を採用

移送開始時期：2023年2月より移送実施中（約1,800m³/月）

淡水生成装置：**R O 3のみ**

【実施中】

移送元タンク：H 1（29,000m³）

移送先タンク：**廃液供給タンク**

移送配管：早期に移送ラインの構築が可能な**仮設ホース**を採用

移送開始時期：2023年12月より移送実施中

淡水生成装置：**R O 3のみ**

【今後の対応】

移送元タンク：G 3（32,000m³）

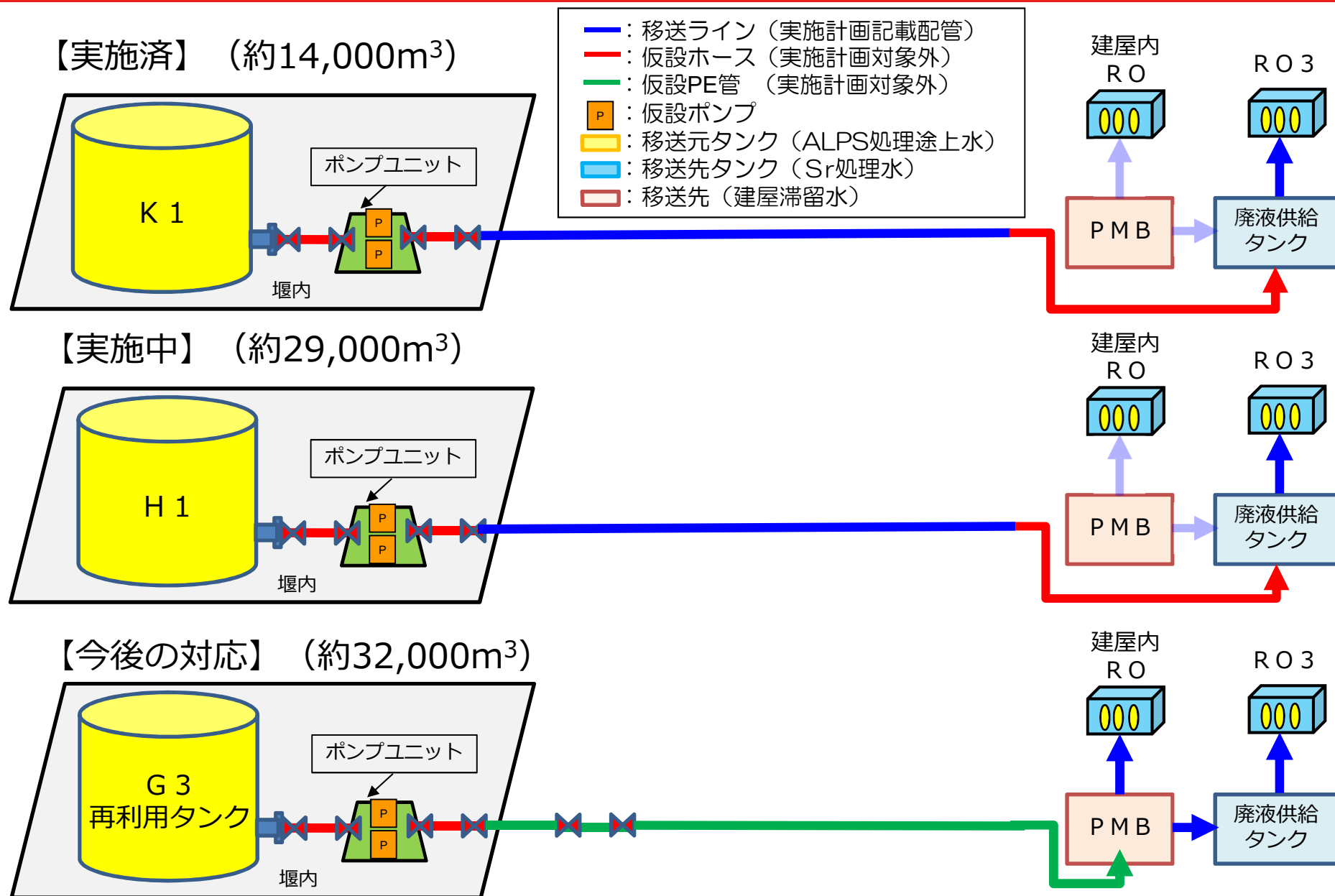
移送先タンク：**P M B**

移送配管：堰外については、漏えいリスクの低い**P E管**を採用

移送開始時期：2024年度1Qより移送計画中

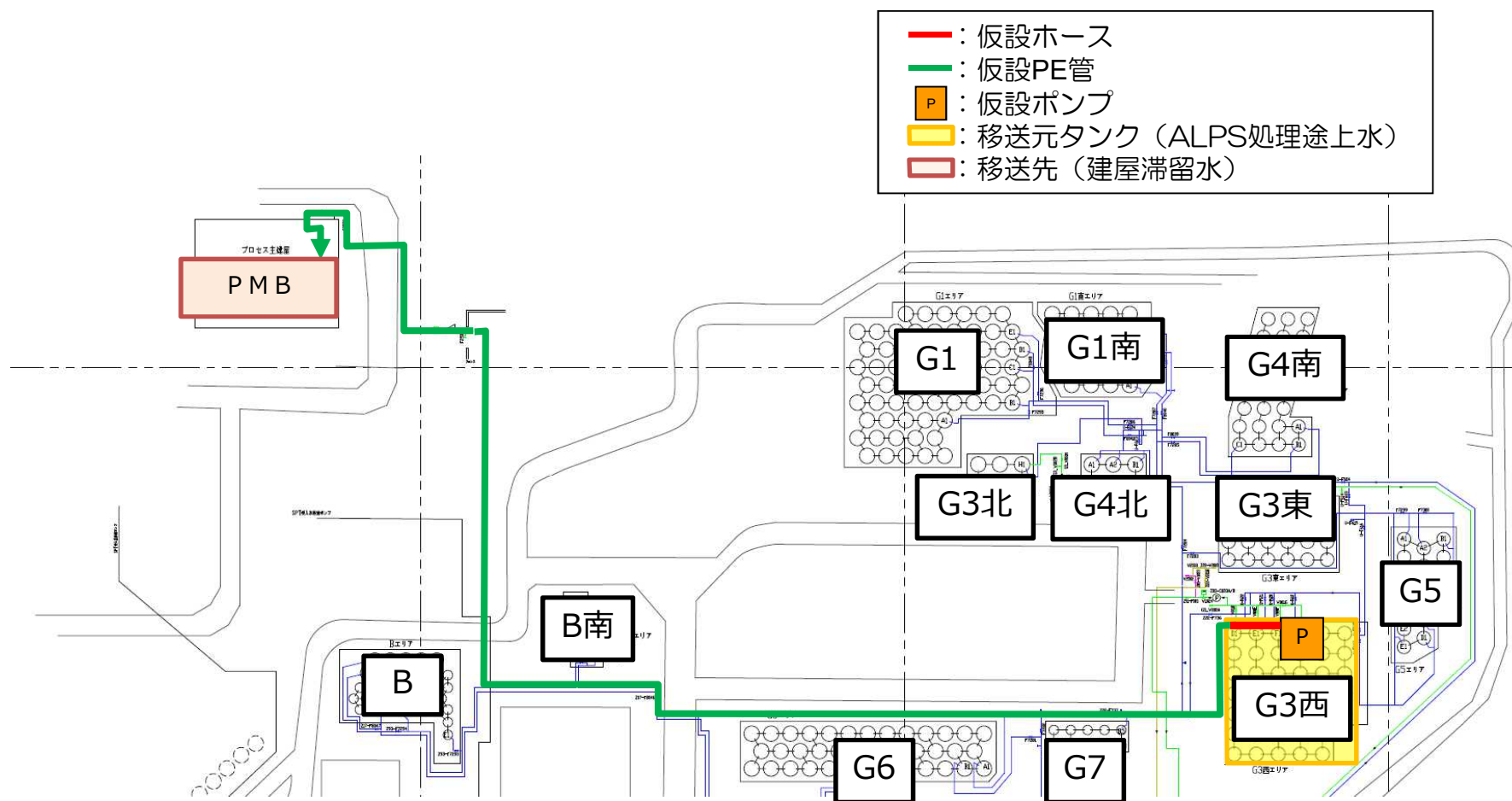
淡水生成装置：**R O 3 + 建屋内R O**

2-2. 処理途上水の移送について



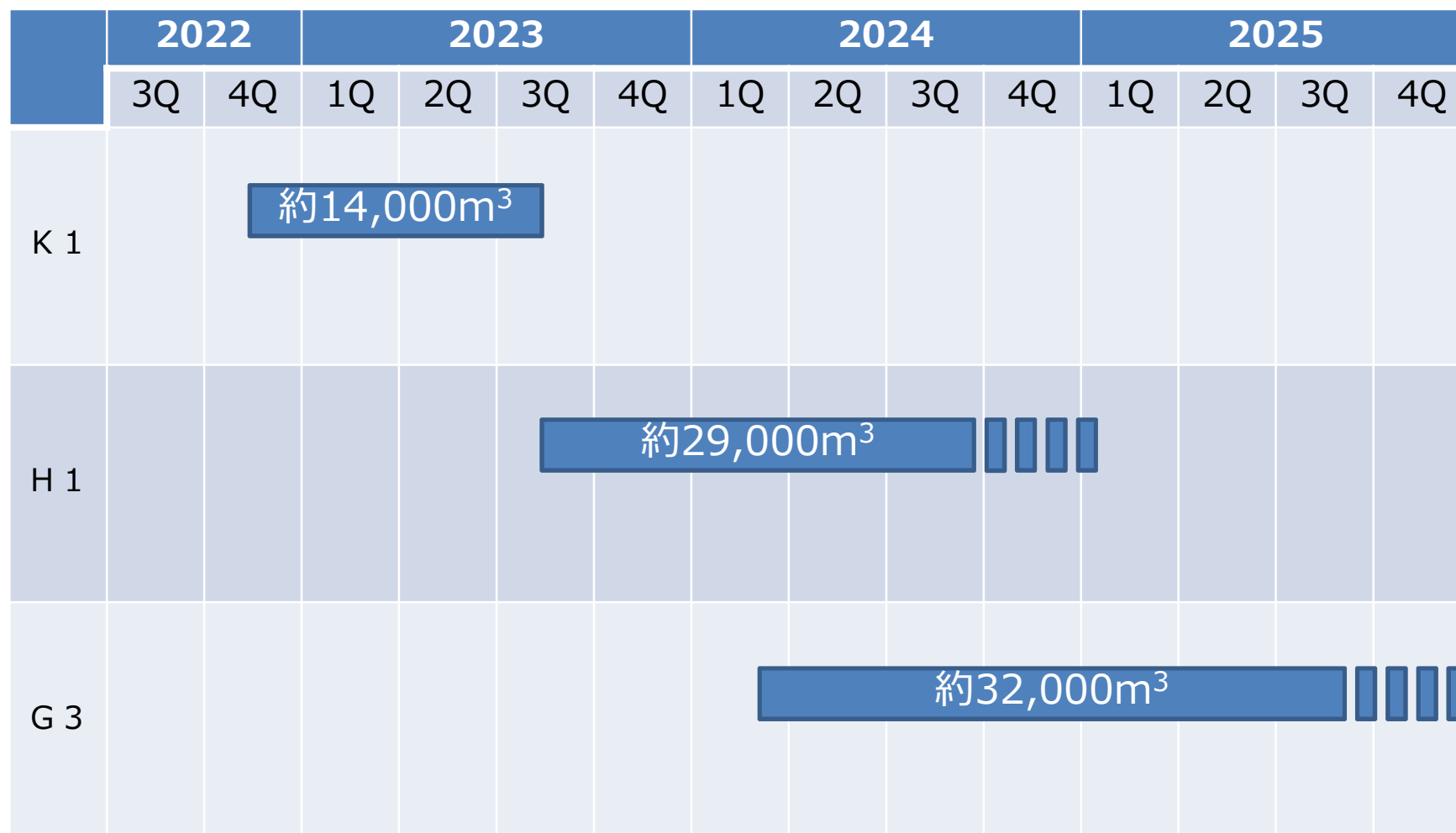
3. 【今後の対応】ALPS処理途上水のPMBへの移送

- 淡水水源確保策として、処理途上水（G3西エリア）をプロセス主建屋（PMB）へ移送して淡水精製の水源とすることを計画中
- G3西エリア～13.5m盤までは、仮設PE管を使用。13.5m盤～PMBまでは、既設移送配管を使用。各エリア堰内は、仮設ホースを使用。

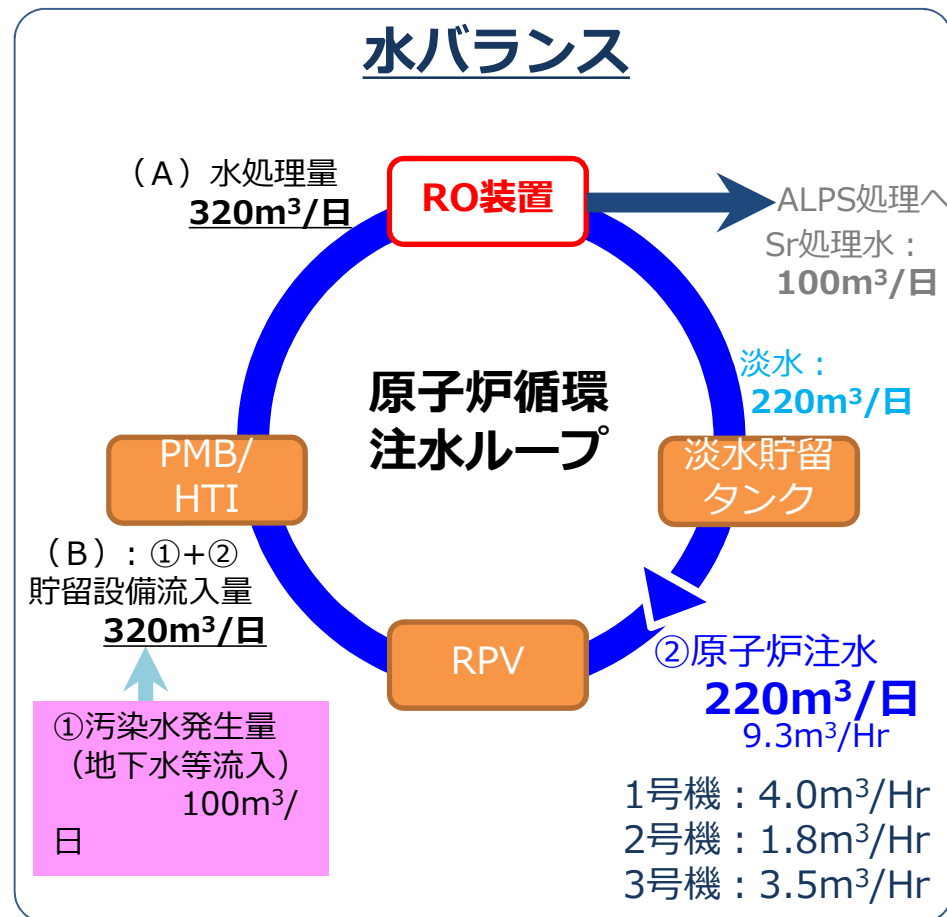


4. スケジュールについて

- K 1 から廃液供給タンクへの移送については、2023年11月初旬に完了。
- 現在、H 1 からの移送を実施中。淡水生成装置の冗長化を目的に実施するG 3 については、2024年度 1 Qを目標に進めていく。

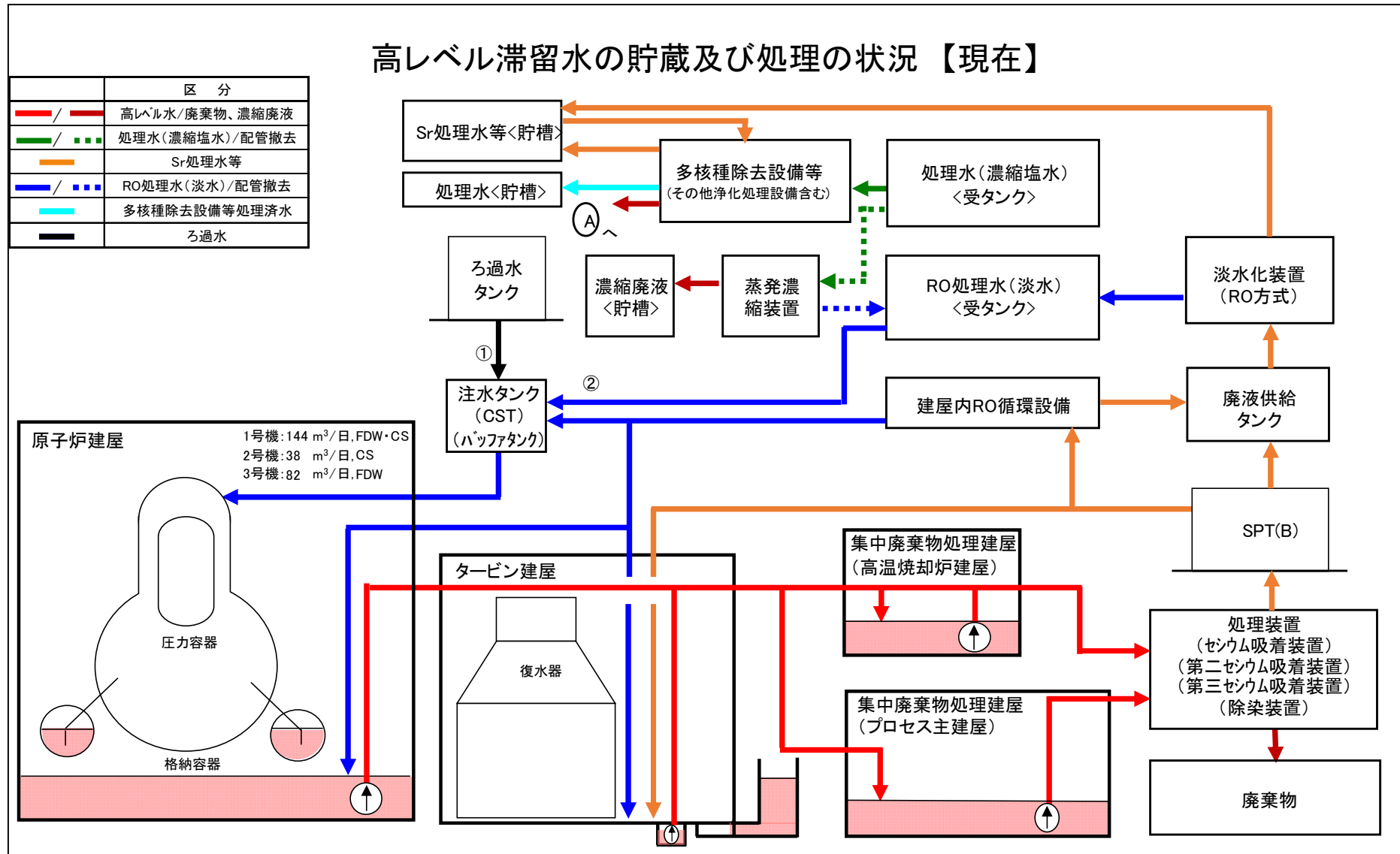


【参考】原子炉循環注水ループの水バランス（汚染水発生量との関係）

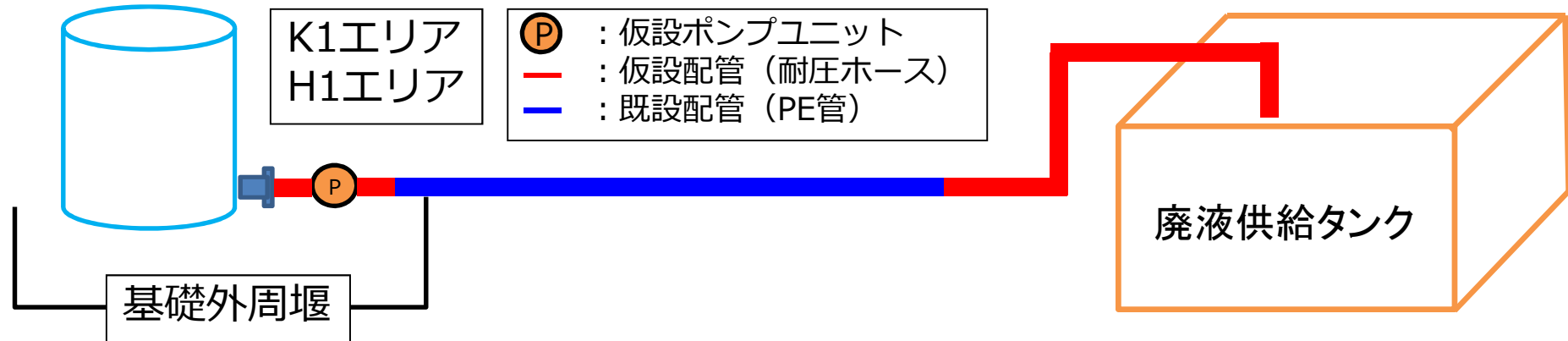


- 原子炉注水用の水は、「汚染水発生量（地下水等流入量）を含む建屋からの移送水に対し、RO処理して一部を淡水に精製する」ことで確保している。
- 処理途上水を淡水化処理装置に移送することで、淡水精製量を増やすことを計画している。

【参考】 水処理系統図



【参考】 仮設ホース設置に伴う漏えい防止対策



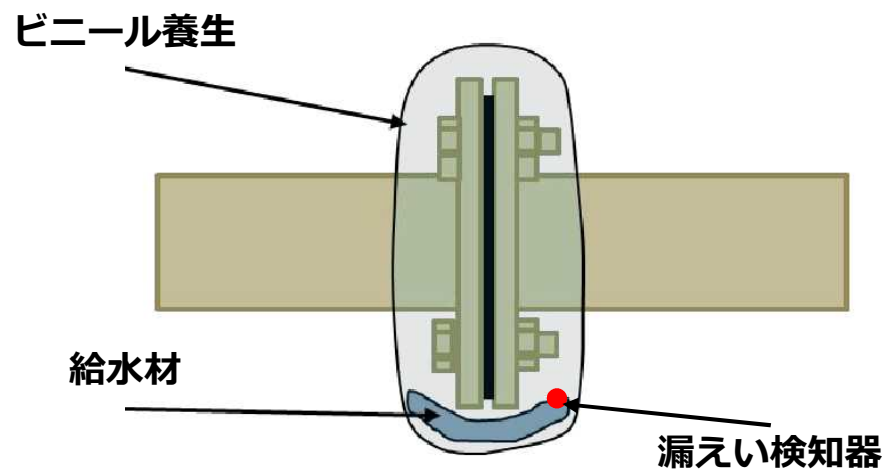
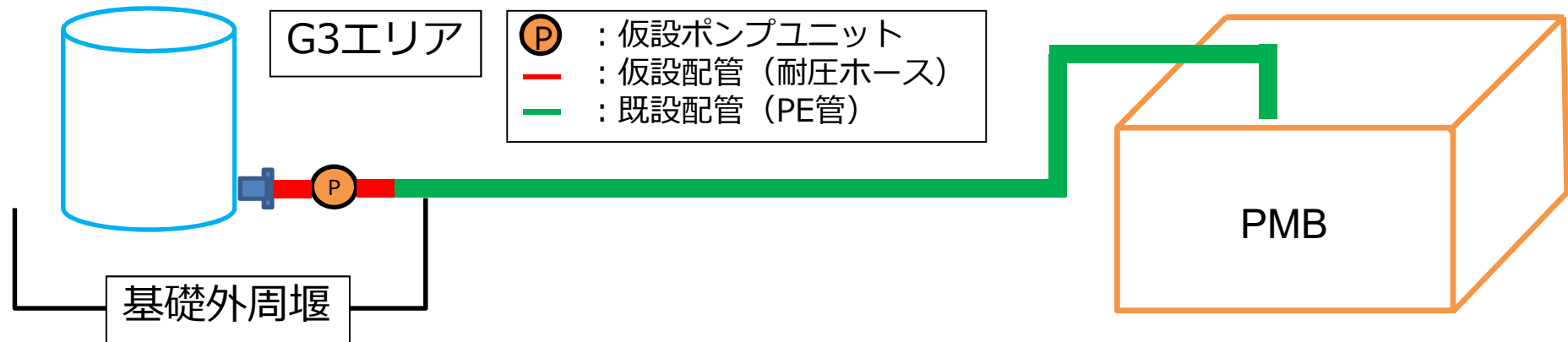
【耐圧ホース接続箇所】

耐圧ホース（二重化）接続箇所に受けパンを設置し、受けパン内に漏えい検知器を取り付ける。漏えい時は警報盤にてランプ点灯及びアラーム音で知らせる。

【補足】

- ・ 既設配管（PE管）は、可撓性により耐震性を確保しており、目視で有意な変位・漏えいが無い事を確認
- ・ 耐圧ホースは二重化して使用
- ・ 耐圧ホースは、ガイドに則り下記項目を確認（金具の異常有無・ホース外傷有無等）
- ・ 確認の結果、異常が確認された場合は交換を実施
- ・ 耐圧ホースの使用期間は、タンク移送完了の都度、ホース取付・取外を繰り返すことより、コネクタ部の破損やホース布設によるかき傷の可能性を考慮し、最長3か月で管理
- ・ 移送は昼間の監視員が居る場合のみ実施
- ・ 日々の移送完了後は空気圧送し、ホース内残水を移送する
- ・ 受けパン容量は、約20L受けられるパンを採用。
- ・ 仮に漏えい検知器の故障や監視員が30分漏えい確認出来なかった場合でも、受けられる容積とする。

【参考】 PE管設置に伴う漏えい防止対策



【補足】

- ・ 仮設配管 (PE管) は、可撓性により耐震性を確保しており、目視で有意な変位・漏えいが無い事を確認
- ・ また、ガイドに則り下記項目を実施
- ・ 堰外の接続箇所については、フランジ接続とした上で、吸収材及び漏えい検知器を設置する。